

# 統合商品情報の構築・管理と 複数部署での横断活用による業務効率化

～仕入先様からの商品情報の収集・管理から  
カタログ作成、顧客への提案へ活用～



株式会社 ハーモニック

- 1 会社概要
- 2 システム変更の経緯・目的・効果
- 3 導入前の各種問題点
- 4 システム決定のポイント
- 5 業務・生産性改善概要
- 6 今後の展開案
- 7 今後のeBASEに期待する内容

# 1-1 会社概要



社名	株式会社ハーモニック
本社所在地	〒955-8567 新潟県三条市北入蔵3-10-20
代表者	代表取締役社長 柄沢 利文
設立	1954年（昭和29年）4月8日（創業 1946年）
資本金	4,000万円
従業員数	934名 ※令和6年12月末時点
年商	477億円 ※令和6年度実績
業務内容	○選べるカタログギフトの企画提案から商品発送・アフターフォローまでのシステム管理 ○法人ギフト、ノベルティ、セールスプロモーション、各種キャンペーン企画提案～運営管理 ○冠婚葬祭ギフトの総合企画販売
主要取引先	全国百貨店・全国主要ホテル・全国主要結婚式場・大手広告代理店・各種企業・自治体



- その他
- ・ 北海道営業所
  - ・ 名古屋支店
  - ・ 大阪支店
  - ・ 九州支店

## Scene

### 結婚引出物・結婚内祝い

今や結婚引出物の定番ともいえるカタログギフト。  
業界で初めてウエディング限定のギフトカタログを発売したハーモニックのご結婚用途専用ギフトカタログ“ラ・マリエ”。ブランド、体験ギフト、グルメなど、皆様にお喜びいただける充実＆豊富な商品ラインアップで感謝の気持ちをお伝えします。



## Scene

### 香典返し、法要・法事の引出物

お香典返しや、法要・法事の引き出物としても、カタログギフトが広く利用されています。  
特に、洗練された高品位な和風デザインのカタログギフトがいたいたご厚意、ご芳情にお応えし、感謝の気持ちをお伝えするシーンで大変多くのご支持をいただいております。



## Scene

### 出産祝い・出産内祝い

出産のお祝い、そのお返しとしての内祝い。新しい命の誕生という大変おめでたいギフトシーンでも、選べるカタログギフトの人気が広がっています。お祝い専用カタログギフト「えらんで」は、ご親戚に留まらず、ご友人、職場の方からの出産祝いとしても、「好きなものを選んでもらえて、記憶に残る」贈り物として、大変お喜びいただいております。



## Scene

### その他のお祝い・お返し

この他、ハーモニックのカタログギフトは、入学・進学内祝い、新築祝い・内祝い、快気祝いなど、人生の様々な節目で交わされる思いやりや感謝の気持ちを形で表すシーンで広くご利用いただいております。

入進学祝い・内祝い	お中元・お歳暮
快気内祝い	母・父の日／敬老の日
新築祝い・内祝い	結婚記念日
退職・還暦祝い	誕生日祝い



# 1-4 〈法人向けギフト〉 “消費者”の皆様へ 〈事例集〉



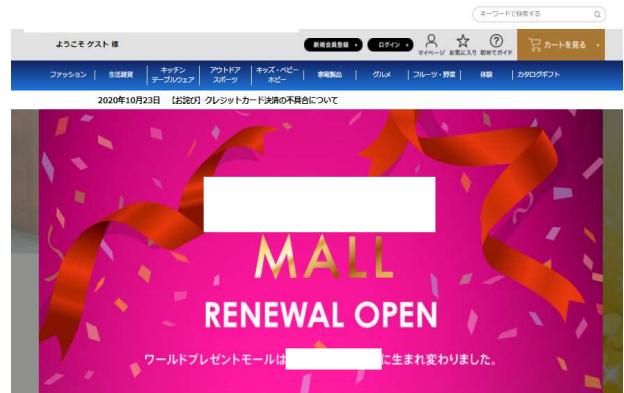
Scene	成約CP ①某自動車メーカー様	Scene	投資信託CP ②某金融機関様	Scene	抽選CP ③某電力会社様
【内容】	対象車両成約者に対し 特典としてカタログを プレゼント	【内容】	対象銘柄を買付した方に 特典としてプレゼント	【内容】	新規入会員への抽選CP景品 としてプレゼント
【仕様】	表紙巻き替え	【仕様】	カタログギフト、商品単品	【仕様】	商品単品
					

# 1-5 〈法人向けギフト〉 ポイント交換 〈事例集〉

Scene

## ポイント交換事例 某銀行系クレジットカード

【内容】 ポイント変換型専用ポイント交換サイト  
【仕様】 ポイント交換サイトの製作・運営



Scene

## ポイント交換事例 某薬局様

【内容】 ハウスピントをポイント数に応じて商品と交換  
【仕様】 ポイント減算システムと連動した商品交換サイトの製作・運営

### ギフトポイント交換サイトができました!

ご利用方法はこちらから



※お持ちのセイムスカードにてギフトポイント交換サイトの会員登録が必要です。



## 2 システム変更の経緯・目的・効果

### システム変更の経緯

カタログ種類の増加による  
システム増強

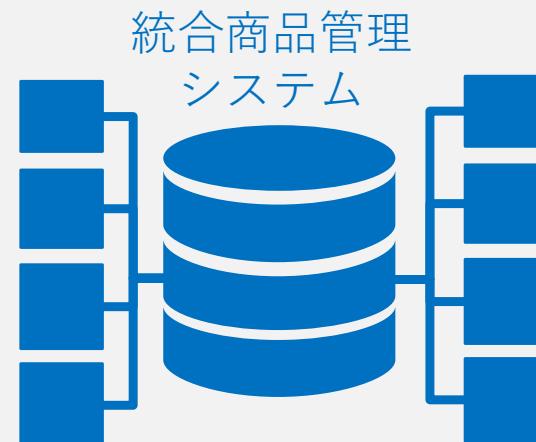
法人案件、出産内祝い案件  
を管理するシステムが不在

商品情報の管理項目変更に  
既存システムが追従が困難

商品情報の開示ニーズの増  
大

### 目的

商品情報収集業務  
プロセスの見直しと  
情報の一元的管理



### 期待効果

商品情報収集  
管理業務の  
効率化・省力化

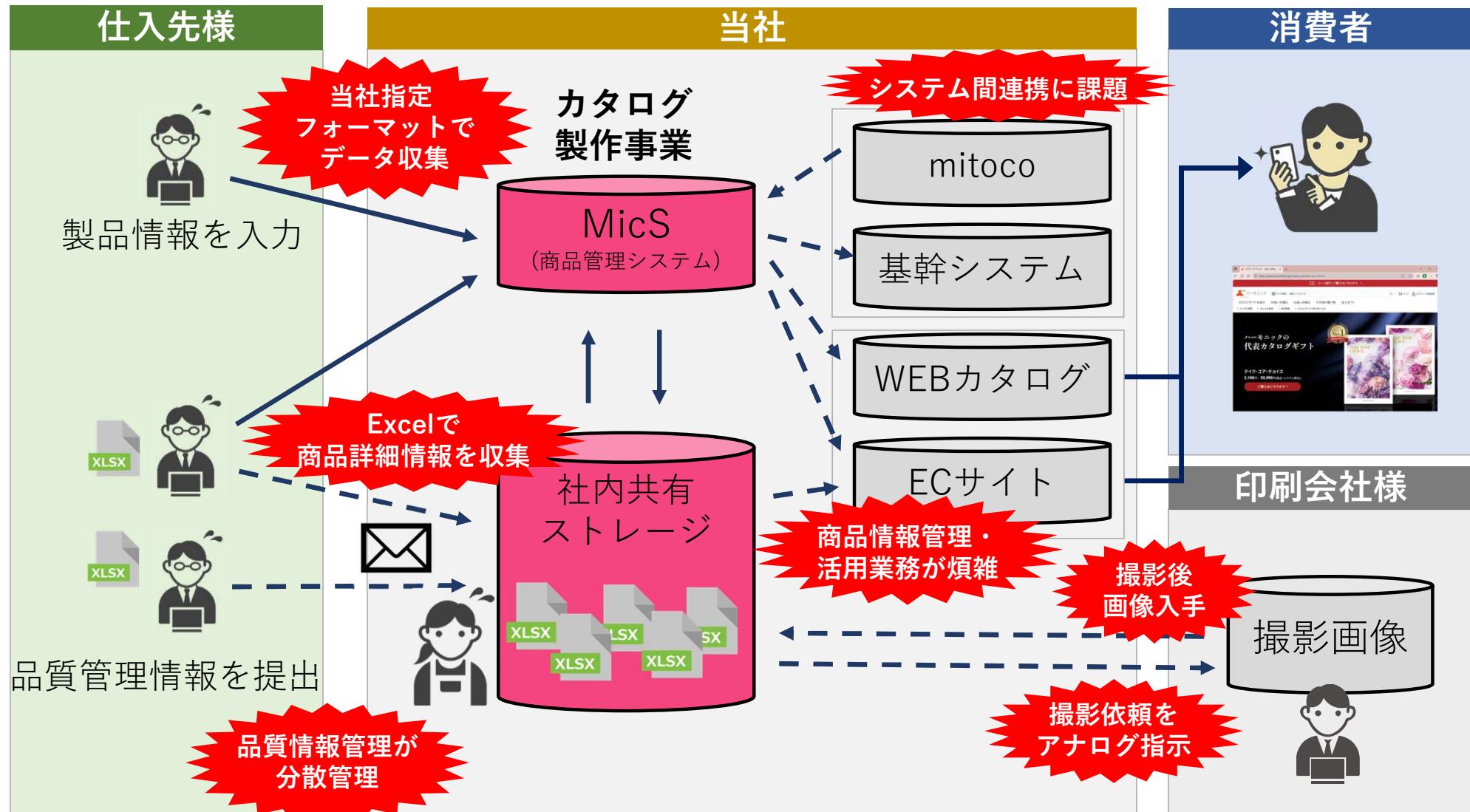
商品情報利活用を  
促進  
商品提案の拡充

商品提案の  
スピードアップに  
による売上拡大へ貢献

新たなニーズに向けた  
提案機会の拡大

### 3 導入前の各種問題点

システム老朽化による改修・機能追加が困難であり、業務が著しく非効率  
商品情報の複数システム、Excelによる再利用困難な分散管理



### eBASEに決めた6つのポイント

- 複数の異なる業界での統合商品データベース構築実績
- 食品・日用品の品質管理システムとしての導入実績
- 法令変更時の運用および・システム対応方法が確立
- 仕入先様との商品情報交換プラットフォームの利用実績
- 商品情報の媒体・開示利用などの活用事例の多数の実績
- 各種業務に沿った豊富なパッケージからの選択が可能

# 4 システム決定のポイント

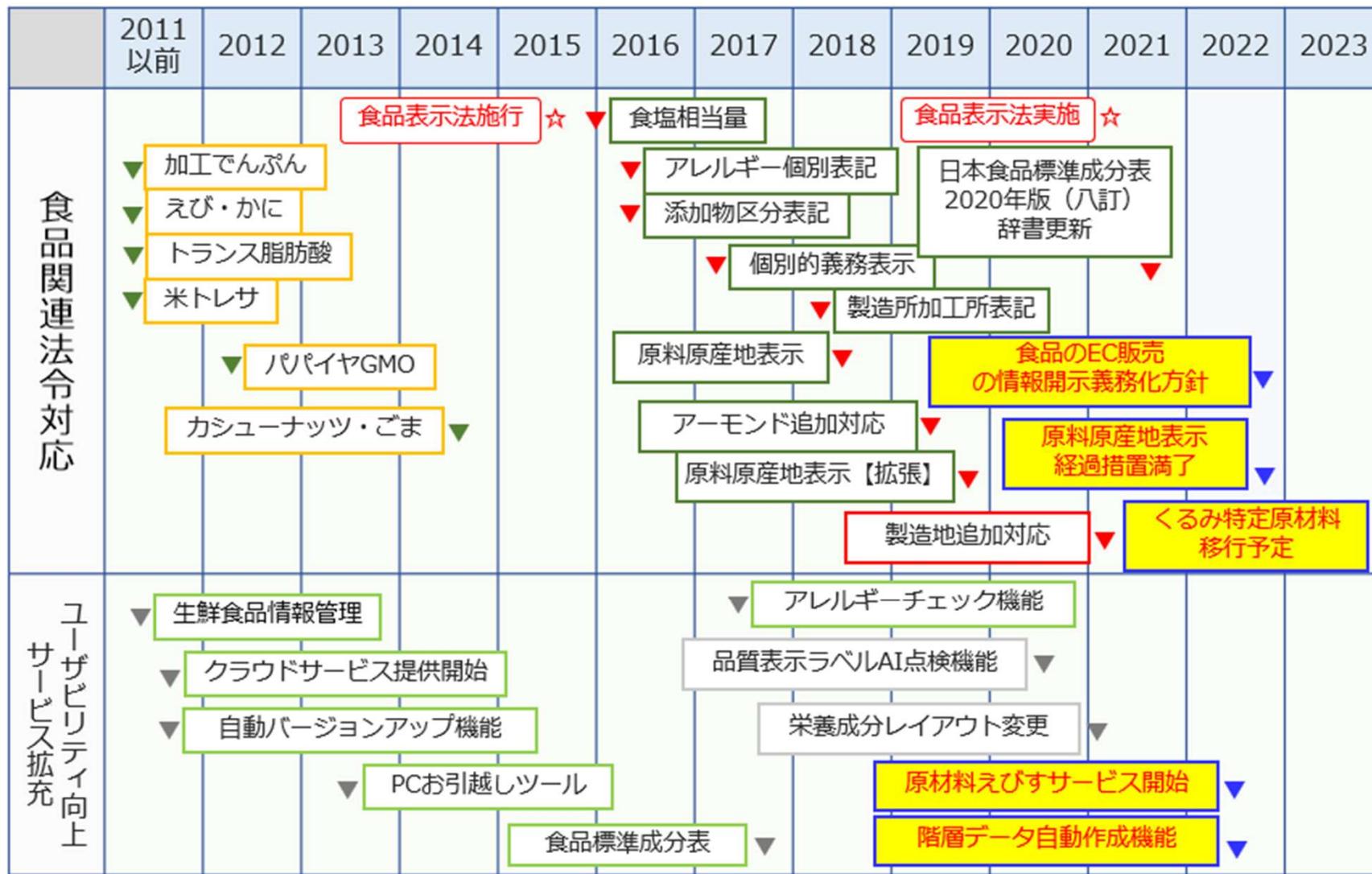
食品業界向けの商品情報管理パッケージソフト「eB-foods」とは

FOODSeBASEで利用する食の安全・安心情報を含む、様々な商品情報を管理できるパッケージソフトウェアです。



## 4 システム決定のポイント

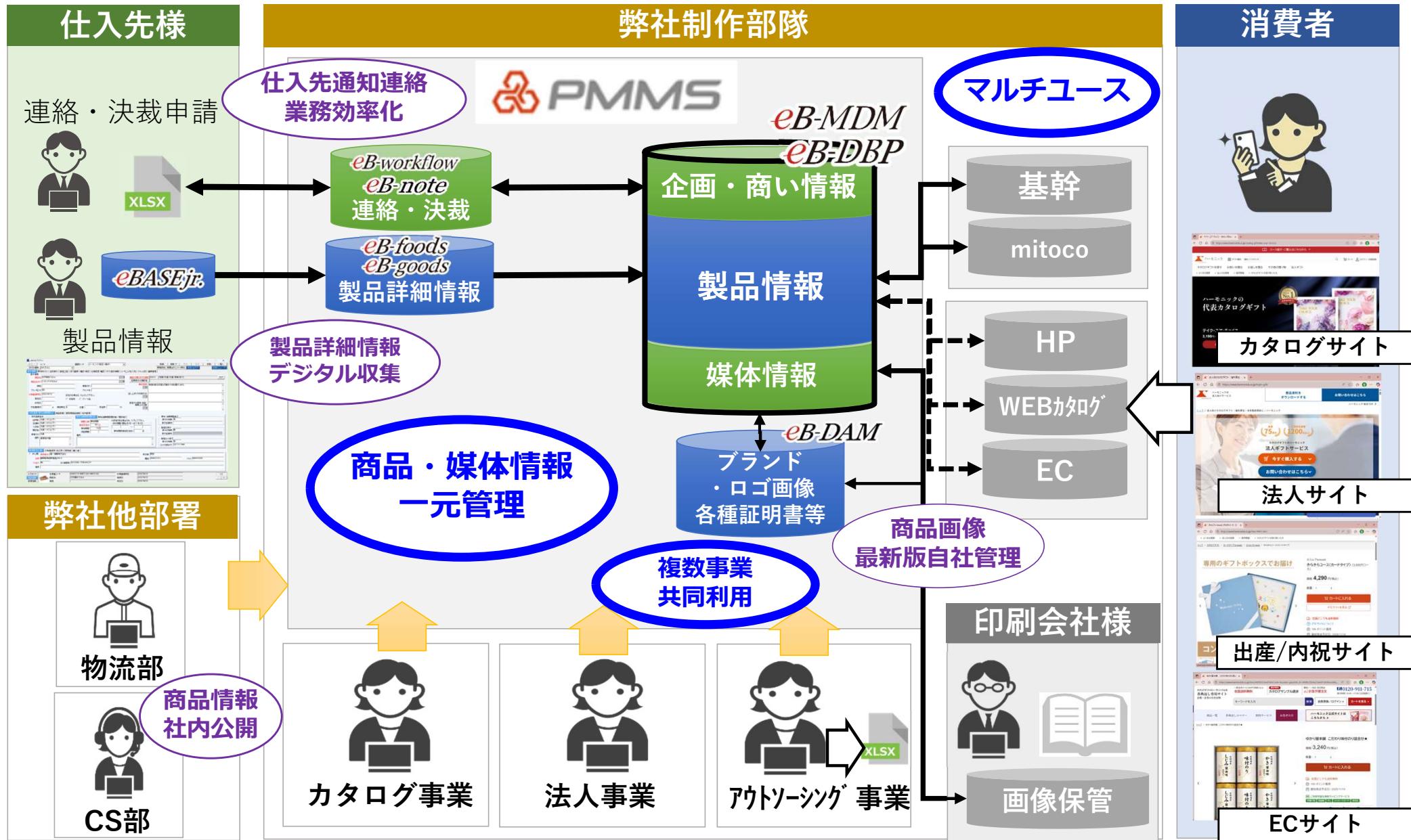
定期的なバージョンアップで法令対応、ユーザービリティを強化



# 5-1 業務・生産性改善概要



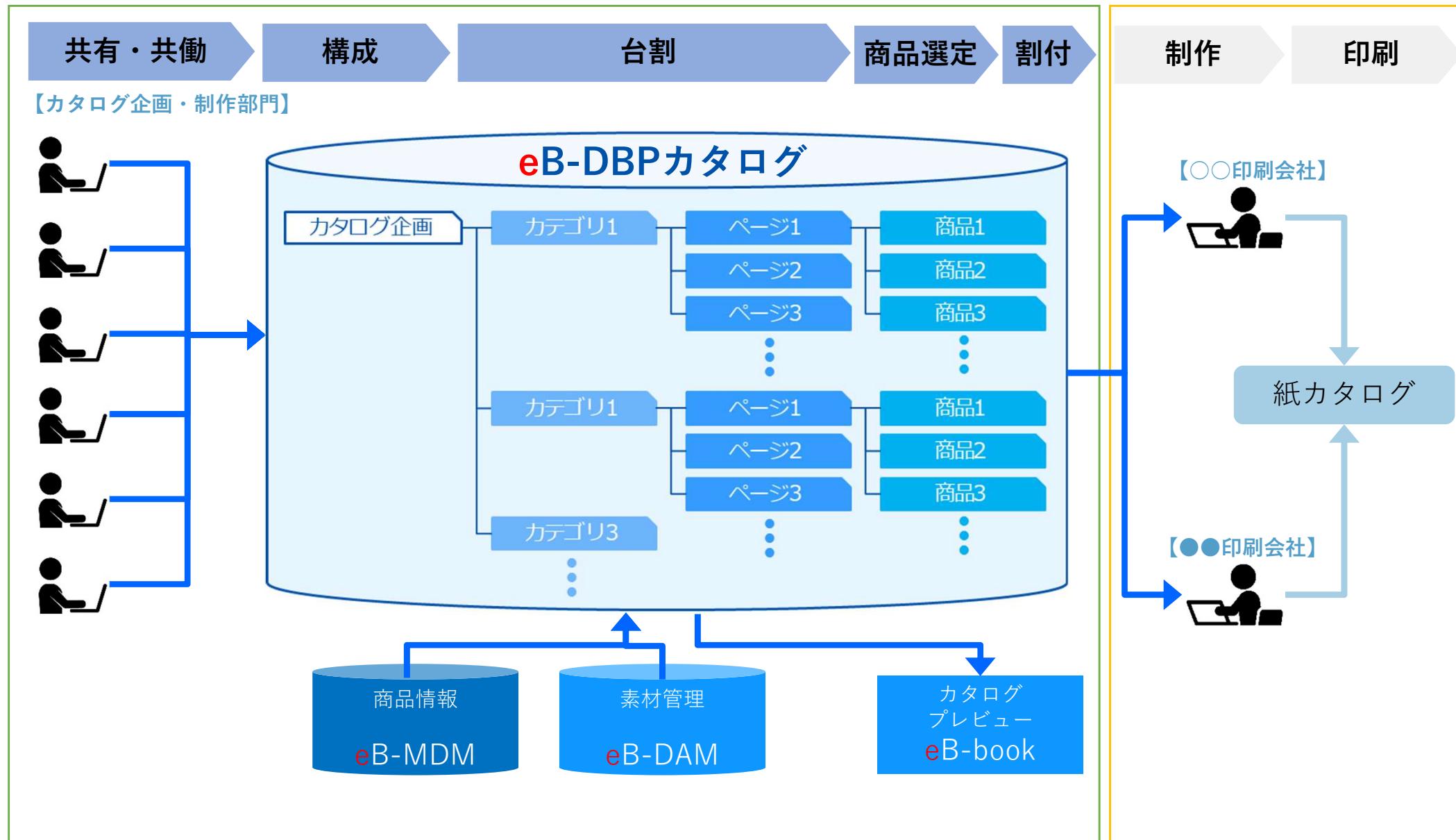
## 商品情報の一元管理とOneソースマルチユースへの展開



## 5-2 業務・生産性改善概要

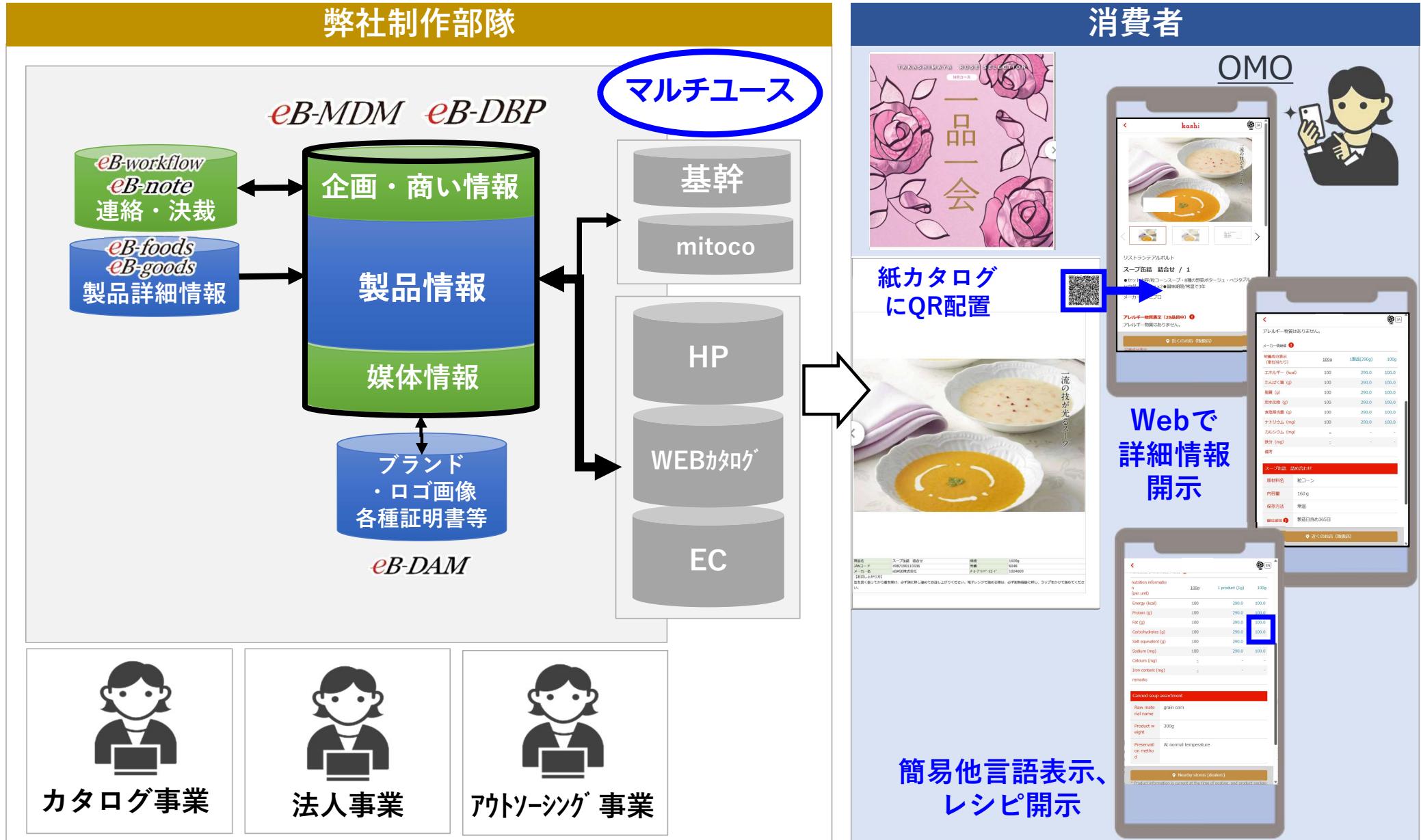


### eB-DBPカタログを利用したカタログ企画工程の改善



# 6-1 今後の展開案

## eBASE社からの提案1 → OMOカタログへの展開



## 6-2 今後の展開案

### eBASE社からの提案2 → 新規顧客提案時の簡易カタログ作成



## 【良かったこと】

- ・旧システム(MicS)と比較し、情報の検索性があがった。  
(いろんな検索パターンがあって便利)
- ・ハーモニックの要望に合わせ、複雑な要件もご対応いただいていること。

## 【今後の改善要望】

- ・改修漏れなどが時々発生するので、しっかり影響範囲も確認した上で、リリースしてほしい。
- ・担当者によるスキルの偏りがあるので、改善をお願いしたい。

ご清聴ありがとうございました。